

森鷗外 「ぢいさんばあさん」

江戸川乱歩 「モノグラム」

小泉八雲 「雪女」

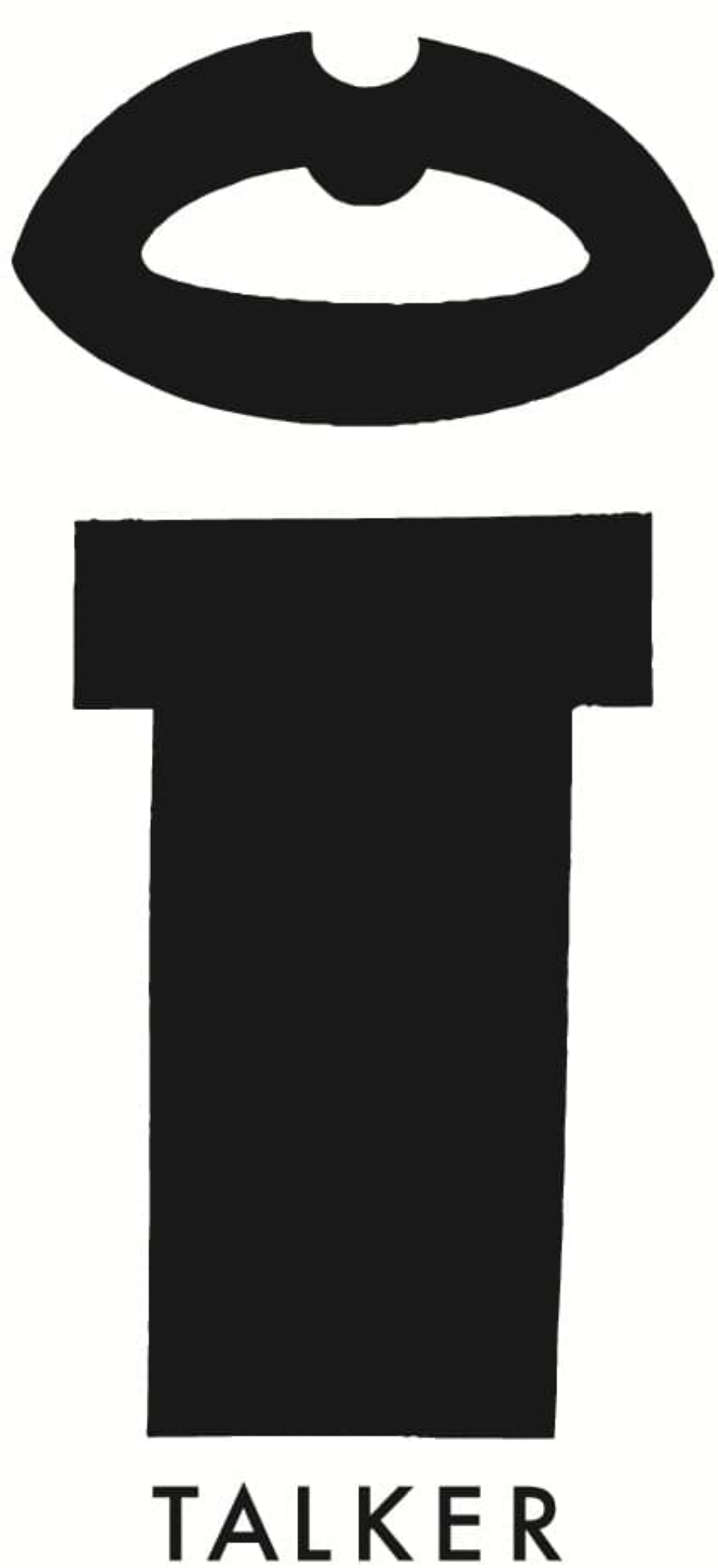
朗読 長尾奈奈

2025年7月12日（土）14時30分開演

会場 日本近代文学館

主催 ROUNDOKU.TALKER.JP

協力 株式会社仕事



森鷗外「ぢいさんばあさん」 江戸川乱歩「モノグラム」 小泉八雲「雪女」

朗読タイムレスストーリーシリーズ⑦

●森鷗外「ぢいさんばあさん」。文化六年の春、ある邸に隠居所がつくられ、老夫婦が暮らし始めた。二人は仲睦まじく、「あれは夫婦ではあるまい兄妹だろう」という者もあった。そんな評判の夫婦には、実は三十余年の長きにわたり会うことも叶わず、それぞれに歳月を過ごしていた過去があった……。

●江戸川乱歩「モノグラム」。失業時代に公園で、ある男から「どっかで御目にかかりましたね」と言われた老守衛の栗原。話をしても接点が見つからないが、ふとした瞬間に、見覚えがある様な気がしてきて……。

●小泉八雲「雪女」。ある村に、茂作と巳之吉という木こりがいた。冬の日、いつものように森へ出かけた二人は、帰り道で大吹雪にあい、近くの小屋で夜を明かすことにする。ようやく眠りについた巳之吉であったが、顔に降りかかる雪で目を覚ますと、部屋の中に白装束の女がいて……。

朗読 長尾奈奈

仲代達矢主宰の「無名塾」に二十四期生として入塾。同年『セールスマンの死』で初舞台。以降、舞台、映画と活動の幅を広げている。主な出演作に、ヴァンニャ・ダルカンタラ監督によるベルギー・フランス・カナダ合作映画『KOKORO』、木村文洋監督による『息衝く』がある。また声の仕事には、佐藤大介監督『狭霧の國』があり、オーディオブック声の書店「日本近代文学名作選」のナレーションも務めている。

◇ ◇ ◇

当日は日本近代文学館にて、「教科書のなかの文学／教室のそとの文学Ⅲ―森鷗外「舞姫」とその時代」の展覧会開催日となります。よろしければ、あわせてご覧ください。（受付一階／拝観料一般300円、中学生・高校生100円）



- ・京王井の頭線駒場東大前駅（西口）徒歩7分
- ・小田急線東北沢駅徒歩10分
- ・小田急線、東京メトロ代々木上原駅徒歩12分
- ・渋65/渋55[京王バス]上原二丁目南バス停より徒歩4分

2025年7月12日（土）14時30分開演

※受付・開場は14時より

前売開始 5月23日（金）

料金 一般2000円／高校生以下1000円（要証明書）

チケット取扱い <https://roudoku.talker.jp/>

お問い合わせ info@roudoku.talker.jp

※当日券は14時より、若干枚数販売いたします。ご清算は現金のみとなります。
※各種割引はございません。

会場 日本近代文学館

主催 ROUDOKU.TALKER.JP

協力 株式会社仕事

